

<事業所全体による自己評価> R5.1.14実施

志免happiness

項目	選択した理由	現状分析	解決目標	解決方法	期限	経過
1、お子様の活動等のスペースが十分に確保されていますか	どちらともいえないがあった	<ul style="list-style-type: none"> ・重症児が多く、医療器具が多く子ども一人当たりを使用するスペースを多く使っている。 ・訪問看護ステーションkidsがあった時のスタッフルームと同じままである。 	来年度の保護者のアンケート結果でどちらともいえないをなくす。	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもがゆっくりするスペース、活動を行うスペースをさらにわかりやすく設定する。 ・スタッフルームの再検討 	随時	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の整理整頓 ・訪問看護ステーションkidsがあった時のスタッフルームに全スタッフが移動し、療育室を広げた。
4、療育空間は、新型コロナウイルス等の感染予防を十分に行ったうえで、清潔で心地よく過ごせる環境になっていますか	どちらともいえないがあった	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスに対しての取り組みを保護者に提示し、職員も感染対策を行っている。 ・保護者が療育環境を見に来られることがないので、周知が足りていないと考察される。 	来年度の保護者のアンケート結果をでどちらともいえないをなくす。	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の感染対策の意識を下げないようにする。 ・定期的にインスタ等で感染対策を発信する ・保護者に療育に来てもらう機会を増やす 	随時	<ul style="list-style-type: none"> ・インスタ・LINE・シーメイト外の掲示物を利用し、感染の啓発をした。 ・保護者が療育室内に来る回数を増やした。
19、いちばん星志免で策定してる緊急時対応マニュアル、災害マニュアル等に沿った訓練が行われているか 20、非常災害の発声に備え、療育の中で定期的に避難、救出、その他必要な訓練がおこなわれていますか	どちらともいえないがあった	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練・災害訓練等を計画していたが、実施できていなかった。そのため、保護者にマニュアル等があることを周知されていないのかもしれない。 ・災害対策委員が災害伝言ダイヤルを記入されたミニカードの作成を考案中。 	来年度、保護者のアンケート結果でどちらともいえないをなくす。	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練を春休みに実施。災害伝言を使用した訓練は、災害対策委員からのミニカードが出来て配布後に実施し、保護者にマニュアルがあることを周知する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・春休み ・カード作成次第 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練を行う ・災害対策委員が中心にマニュアル、カード等作成・配布 ・災害伝言を使用した訓練を行う